

協定留学近況報告書

記 入 日	2017年 10月 30日
留 学 先 大 学	ジョージア大学
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2017年7月ー2018年5月
明 治 大 学 での 所 属	政治経済学部経済学科__専攻 / __研究科__専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

過去の留学生の報告書を参照し、情報を集める。また過去の留学生、明治に来ている交換留学生と連絡を取るのもよい。希望した地域の安全性などを下調べしておく。

ある程度長期休みに何をしたいかなどを決めておくとフライトの予約などがしやすい。フットボールのルールを知っていると現地の学生との話が盛り上がる。学生寮には物が何もないため持ってくるものができるものはできるだけ持ってくるとうい。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: J-1	申請先: アメリカ大使館
ビザ取得所要日数: 1 週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 180ドルほど

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

パスポートのコピー、留学先の大学から入学許可証と同封されてくる書類、DS-2019

具体的な申し込み手順を教えてください。

アメリカ大使館のホームページに行き、J-1ビザを選択しビザに関する書類(DS-160)を完成させ、SEVIS 費用を支払う。書類と支払いが完了したら面接の予約をする。当日必要な書類は、印刷した面接予約確認書・DS-160 フォーム確認ページのコピー・証明写真1枚・パスポート・SEVIS 費用のレシート。これらの書類をクリアファイルに入れて持っていくとうい。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

滞在期間、滞在理由、滞在先

ビザ取得に関して困った点・注意点

申し込みはできるだけ早く終わらせること。ビザの取得所要日数欄に1週間と書いたが、あくまで申請を終わらせてからの日数であって、申請するための書類を完成させるのに時間がかかることを考慮に入れておいたほうが良い。

ビザの面接といっても、検定試験のような面接ではなく書類を提出に行くだけというような印象であった。そのためスーツを着る必要などはなく、緊張せずに臨むとうい。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

現地でのオリエンテーションで Bank of America で銀行口座を開く機会があった。そこに日本から送金してもらうこともできるが時間がかかる。自分なりの現金調達方法を確保しておくとうい。私は国際キャッシュカードを作り、その口座に現金を入れてもらう方式を取った。

携帯電話は、一番良いのは日本で SIM フリーの携帯を買い現地に持っていくことか日本で使っていた携帯を SIM フリーにし、現地で SIM カード買い使うこの2通りだろう。もし持っていない場合は、現地で携帯を買うこともできるが私の友人で現地で携帯を買った人に聞くと使いにくいと言う。そのためお勧めはしない。こちらで SIM カードを買うのなら、AT&T という携帯会社がお勧めである。こちらでは日本以上に携帯番号が必要とされる。Uber というタクシーサービスの利用、デリバリーサービスの利用、現地の学生との連絡など。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	デルタ航空			
航空券手配方法	デルタ航空のウェブサイト			
大学最寄空港名	Hartsfield-Jackson Atlanta International Airport	現地到着時刻	16:00	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー <input checked="" type="checkbox"/> その他 Groome Shuttle
移動の所要時間	2時間			

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

空港についてから入国審査を受け終わるのに時間がかかることがあるので、バスを予約する際は余裕をもって予約すること。運が悪く私は、空港で入国審査を受けるまで4時間かかった。Groome Shuttle はアトランタ空港から出ているバスのようなもので国内線の空港から乗ることができ、ネット予約が可能。たとえ乗り過ごしたとして次の Shuttle に乗ることが可能。料金は一人につき片道\$40 と少し高いが、タクシーを呼ぶよりはるかに安い。

大学到着日	7月31日 23時頃
-------	------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	オリエンテーションの申し込みと同時に部屋に割り当てられた。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

オリエンテーションに参加すれば、大学が部屋を探し割り当てる。ルームメイトはランダム。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	7月31日から8月5日まで
参加必須ですか?	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input type="checkbox"/> 無料 <input checked="" type="checkbox"/> 有料(金額:300ドル)
内容の様子は?	キャンパスのガイド・保険について、アルコールについて、性について、安全性についてのレクチャー・大学生活に必要なものの準備(銀行口座の開設、近くのスーパーマーケットでのショッピング)・プールパーティー・ダウンタウンでの食事。またレクチャーの後はグループに分かれ、レクリエーションを行った。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月14日から

Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?

なし

2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?

もし日本で保険に入っているのなら、Waiver を提出し、こちらでの保険と二重加入にならないようにしなければならない。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ トラブルは？
 オリエンテーションの際に来ていた Bank of America のブースに行き、書類を埋め、後日銀行に出向けば無料で口座が開け、デビットカードが作れる。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ トラブルは？
 SIM カードを買い日本から持ってきた SIM フリーの携帯を使用。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(月 日頃)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(8月2日頃)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

ほかの学生と同様に履修を申請、登録。日本での自分の専攻以外のものを取りたい場合は、留学生のオフィスに連絡が必要。私の場合日本での専攻が経済だったためそれ以外の学科の科目を取るにはその学科の許可をもらわなければいけなかった(例: 経営学を取るには経営学科の許可が必要)。許可は留学生を担当しているオフィスに連絡すれば、ほとんどの確率でとれる。しかしオフィスが忙しくメールがなかなか返ってこないことがあるため早めにやることをお勧めする。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？ また希望通りの授業が取れましたか？

出発前にコースリクエストを送ることができる。現地での変更・追加可能。専攻に関係ない科目でも申請すれば履修可能。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	朝食		朝食		朝食		
10:00	授業		授業		授業		
11:00	授業		授業		授業		
12:00	授業		授業		授業		
13:00	日本語クラスのアシスタント	昼食	昼食	昼食	日本語クラスのアシスタント		勉強
14:00	昼食	授業		授業	昼食	昼食	
15:00		勉強					
16:00	テニス		テニス		テニス		
17:00							スポーツ
18:00		クラブ活動					
19:00	夕食		夕食		夕食		
20:00		夕食					
21:00					パーティー	パーティー	
22:00							
23:00							
24:00							

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

<ジョージア・アセンズについて>

ジョージア州はアメリカの南部に位置し、非常に暖かい気候で東京と似ている箇所が多くある。例えば、夏はカラッと暑さというより少し湿気がありジメジメしている。冬は寒くなるが、雪が降ることはめったにないようだ。またジョージア大学の学生の多くはフットボールファンで、週末のホームゲームには多くの学生が UGA のシャツを着て試合を観戦しに行く。わたしも初めてゲームを見たときは、応援の勢いとスタジアムの雰囲気によって圧倒されてしまったが、今ではすっかりフットボールの大ファンだ。多くの学生がジョージア出身だがあまり南部訛りはあまり感じない。アセンズは Student Town のため学生にとっては非常に過ごしやすい環境である。安全性も非常に高く、一人で夜中に出歩いたりしない限り安全である。

<授業、勉強>

授業はレクチャー形式が多く、クラス内で教授がジョークを言い学生から笑いを取るような楽しめる授業となる。私が取っているコミュニケーションの授業ではカルチャーハントと題したグループワークがあり、内容としては教授が適当に振り分けたグループでアイデアを募り、今学んでいる事柄に適した例を見つけ出すというものになっている。そこで日本の製品の例を出すと現地の学生が興味を持ってくれ、ディスカッションが盛り上がる。授業のレベルは決して簡単とは言えないが、ついていけないほどでもない(教科による)。

大学の規模が非常に大きいので勉強できる場が大学内に数多く存在する。私の場合自分の部屋か食堂もしくは、MLC (Miller Learning Centre) という場所で勉強している。天気の良い日は外に出て芝生の上で勉強したりもする。また図書館も複数あり、自分のお気に入りを見つけることもできるだろう。

<大学施設>

大学の規模が非常に大きいので施設が充実している。私の住んでいる寮のすぐ近くにジムがあるため空いた時間ができたらそこに行きワークアウトやバドミントンをよくしている。施設は無料で使え、ジム・バスケットボールコート・バドミントンコート・バレーボールコート・クライミングウォール(屋内・屋外)・プール・ラケットボールコート・卓球台・インドアサッカーコート・ランニングコースがある。またジムでは教室も開かれており料金を払い登録すれば参加することができる。太りたくない人にはおすすめ。ジム以外にもサッカーコートやテニスコートが多数あり様々なスポーツができる。本気で競技に取り組みたい人はクラブに参加でき、そこまで力を入れてやりたくないが定期的に顔なじみのメンバーと運動したいという人は Intramural という日本でいうサークルのようなものに参加できる。

私は Busbee Hall という East Campus Village 内にある寮に入った。部屋は4人部屋だがそれぞれ個人の部屋を持っており、キッチン、シャワー2つ、トイレ2つ、コモンスペースを共有する形になっている。部屋によって広さが違い、小さい部屋に割り当てられるか大きな部屋に割り当てられるかは運次第である。部屋には最低限のものしかないので着いてから生活用品を買いそろえなくてはならない。最初寮の部屋にあったものは、机、椅子、ベッド(シーツ・枕はなし)、タンスのみ。私の部屋側の浴室には最初着いたときシャワーカーテンがなく、自分たちで買わなければいけなかった。

<食生活>

平日は食堂で食事するのがほとんどで、休日にダウンタウンに行った際などはレストランで食事をする。部屋には料理ができるようなコンロなどが無いので、特に留学生はミールプランに加入することを強く勧める。祝日は食堂が開いてない時があるため、そのような場合はデリバリーでピザを頼んだり、日本食を頼んだり、ダウンタウンに行き食事をする。食堂は大学内に4つあり似ているがそれぞれ特徴を持っている。食堂の食べ物は全米の大学でトップクラスといわれている。最初の2カ月は満足できるが数カ月経つと次第に飽きてくる。ダウンタウンには様々なレストランがあり、その中には日本食のレストランもあるが少し値段が高めである。一度チャレンジしてもよいだろう。

<自由時間>

授業が終わった後は友達とスポーツをしたり、クラブ活動に参加したり、映画を見たりし自由時間を過ごす。また私は LPP、ランゲージパートナープログラムというものに参加しているため、週に一度現地の学生のパートナーと一緒に食事をする。休日はスポーツをしたり、フットボールを見に行ったり、アトランタに出かけたりする。特にスポーツが好き人はフットボールのシーズンチケットを買うことを強くお勧めする。一枚 50 ドルほどですべてのホームゲームに行くことができるともお得なチケットとなっている(UGA の学生以外が行くと倍以上かかる)。私の LPP はフットボールの大ファンだったので一緒に試合を見に行ったりもした。たとえ来た当初フットボールのことを何も知らなくても、2か月後には好きになっているだろう。そのくらい UGA ではフットボールが盛んである。また大学提供の様々なイベントがあるためそれらにも参加している。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

1年は長いようで非常に短い。だからと言って急いだり、焦ったりしてしまってはうまくいくこともうまくいかない。そのためこちらに来てどんなことに集中したいか、どんなことに力を注ぎたいかを簡単に考えておくことよくだろう。基盤を持っておくことで何をすればよいのかということが明確にできるし、またそれと同時に何をしてはいけないのかも明確にできる。現地について自分のやりたいこと、目標が変わることは大いにあるだろう。しかしそんなときでも以前やりたかったことと比べることで、今何を新しくしなければいけないか、何を継続してやっていけばいいのかが理解しやすくなるであろう。

私は高校生の時にも一度留学をした経験があり、その二回の経験を通してあくまで私個人の意見だが、日本語をしゃべることへの抵抗感をあまり抱かないほうが留学は成功するのではないかという考えに至った。そのためあまりプレッシャーを感じず気楽に留学生活を送ることをお勧めする。

また留学中は積極的にイベントに参加しコミュニティを広げるのも自分の留学を楽しむものにする一つのコツである。

